



①



②

①「おかえりなさい。岩国市です！」帰省客にふるさと納税のPRパンフレットやねんりんピックのグッズなどを配布。②併せて、岩国警察署による「うそ電話詐欺」被害防止の啓発も行われた。

③ふるさと納税のお礼の品は、地酒やカーブグッズなど品数がパワーアップ。納税件数も昨年同時期の5倍と伸びている。



③



④



⑤

④⑤原田さんによるミニライブ。爽やかなギターの色音と伸びのある歌声がロビーに響き渡り、観客を魅了した。⑥司会を務めたのは原田さんの母校、岩国商業高等学校に在学の金川京加さん(右)と泉原夢奈さん。



⑥

8月12日、岩国錦帯橋空港のターミナルロビーで、ふるさと応援寄附金(ふるさと納税)のPR活動が行われました。この日の空港は、お盆をふるさとで過ごすそうと帰省した家族連れなどでにぎわい、市職員らがふるさと納税をPRするパンフレットと併せて「ねんりんピックおいでませ! 山口大空の関連グッズ、岩国警察署による「うそ電話詐欺」被害防止啓発のチラシなどを配布しました。また、ふるさと納税のお礼の

## ふるさと納税PR活動

品のサンプルを展示したコーナーには、足を止めて品物をじっくりと眺める帰省客の姿も見られました。特設ステージではシンガーソングライターで市の観光大使の原田侑子さんがミニライブを開催しました。ふるさと岩国市への思いや岩国錦帯橋空港を利用したときのエピソードなどを話しながら、ギターを片手に楽曲を披露し、搭乗待ちの利用者を楽しませました。

市民協働推進課 ☎ 50115

おかえりなさい  
ふるさとへ

# 市政 PICK-UP

# 野菜の大切さ 標語に

「食育」に関する標語の入賞作品が発表され、8月20日、市役所で表彰式が行われました。

市民が健全な食生活や食文化の継承などに取り組む指針となる食育推進計画の周知を目的に、昨年度から標語を募集しており、親子、小学生、中学生、高校生、一般の5部門で計1247点の応募がありました。

2回目となる今回のテーマは「野菜のはたらき」でした。これは、野菜摂取の目標量は1日



▲親子部門で最優秀賞の増村颯太ちゃん・綾子さんの作品「いちょうくん おやさいとどくとにっこにこ」

## 食育標語 表彰式

当たり350g以上ですが、市民アンケートにおいて約90%の人が摂取不足であることが分かったためです。

福田良彦市長は「皆さんの標語を通して、野菜の大切さが伝わりました」と述べ、受賞者に表彰状と記念品の地場産野菜詰め合わせセットを贈呈しました。全部門の最優秀賞作品は、ホームページや健康情報誌で公表する予定です。

健康推進課 ☎ 3751



▲受賞者と福田市長、佐倉教育長が地場産野菜を手に



▲川下小学校に新設された水飲み場

# 水道水をガブガブ飲んで

水道局では、通水75周年記念事業として、川下小学校、通津小学校、御庄小学校に水飲み場を設置し、9月3日、贈呈式が行われました。

設置された水飲み場には8カ所の水栓のほか、暑さ対策として屋根やミストシャワーが取り付けられ、低学年の児童も利用しやすいようにユニバーサルデザインとなっています。また子供たちに、安全で安心して飲むことができるおいしい水であることをPRするため、水道局の

## 小学校水飲み場 贈呈式

マスケットキャラクター「いすい」と、市民憲章を掲載した啓発用掲示板も設置されました。贈呈式には水飲み場が設置された3校の校長も出席し、高田博昭水道局長から佐倉弘之甫教育長へ目録が手渡されました。佐倉教育長は「子供たちが快適に、健やかに成長できるように、大切に使います」と述べました。水道局は昨年度にも3校に寄贈しており、5年間で15校程度への整備を計画しています。

水道局 ☎ 3711



▲目録を贈呈する高田水道局長(左)と受け取る佐倉教育長